

今求められる

学校と地域のつなぎ役

～ 外部支援人材の役割 ～

特定非営利活動法人
スクール・アドバイス・ネットワーク
理事長 生重 幸恵



1 | まずは...自己紹介から

北海道出身

PTA活動から出発し、子供たちの教育活動(学校教育・学校外教育)支援を通しての「地域活性化」を目指して、近隣学校のPTA会長経験者とともに本法人を設立し、以来代表を務めている。

【文部科学省】中央教育審議会 第6期中央審議委員

キャリア教育における外部人活用等に関する調査研究
協力者会議委員

【内閣府】 地域活性化伝道師

【農水省・文科省・総務省】三省連携事業

「こども農山漁村交流プロジェクト」推進協議会委員

東京都教育庁 生涯学習審議会委員

東京都社会教育委員会 副委員長

キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会 代表理事

東京都立高等学校教育支援コーディネーター

杉並区学校教育チーフコーディネーター



2 | 出発は杉並区から

地域教育推進（1）

地域の大人の教育力を結集して、子どもたちの学校外教育活動を支援する

- * 教室の運営
- * 杉並区内の教室の取りまとめ事務局
- * 活動支援のためのアドバイス・コーディネート

土曜日学校

地域の大人の教育力を結集して、放課後や週末の スポーツ・文化活動等の体験活動や、自由遊びを支援し、地域との交流活動を促進します



自然体験



安心・安全な居場所づくり



3 | 出発は杉並区から

地域教育推進（2）

地域の大人の教育力を結集して、子どもたちの学校外教育活動を支援する

* 支援者の養成

* 支援者に対する研修

学校サポーター研修

学校を支援するためには

- ・学校理解を深める
- ・児童・生徒への理解を深める



子供たちとの関わり方を考えよう

学校サポーター養成

小学校英語活動サポーター
環境学習サポーター
体育サポーター



小学校英語活動サポーター養成講座



4 | 出発は杉並区から

地域教育推進（3）

家庭教育支援

- * PTA活動へのアドバイス
- * PTA活動基礎研修会の実施

PTA活動支援

PTA活動セミナーの実施

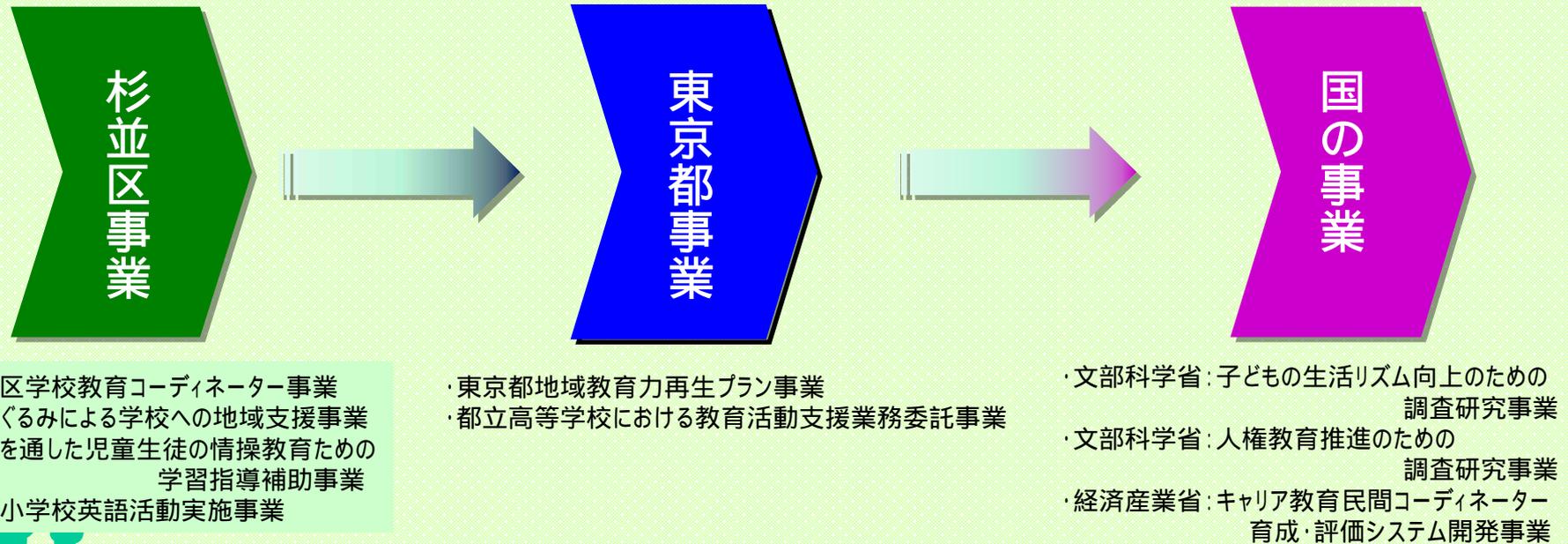
- * 区立小・中学校の役員・委員の研修



5 | 特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク のあゆみ

平成14年 東京都認可特定非営利活動法人として発足

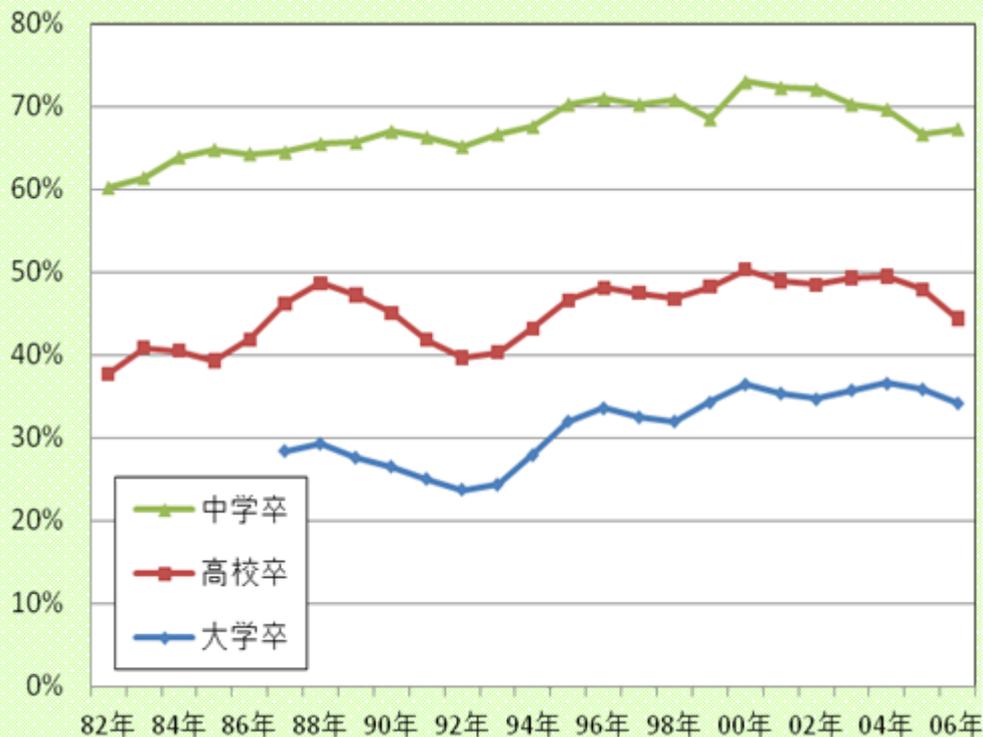
- * 学校教育活動を支援する情報や、支援人材を提供する事業
- * 学校外教育に関わる事業
- * 乳幼児・児童青少年の健全育成支援事業
- * 地域教育力・家庭教育力の向上、地域活性化を図るための支援事業
- * 以上の内容に関する広報活動



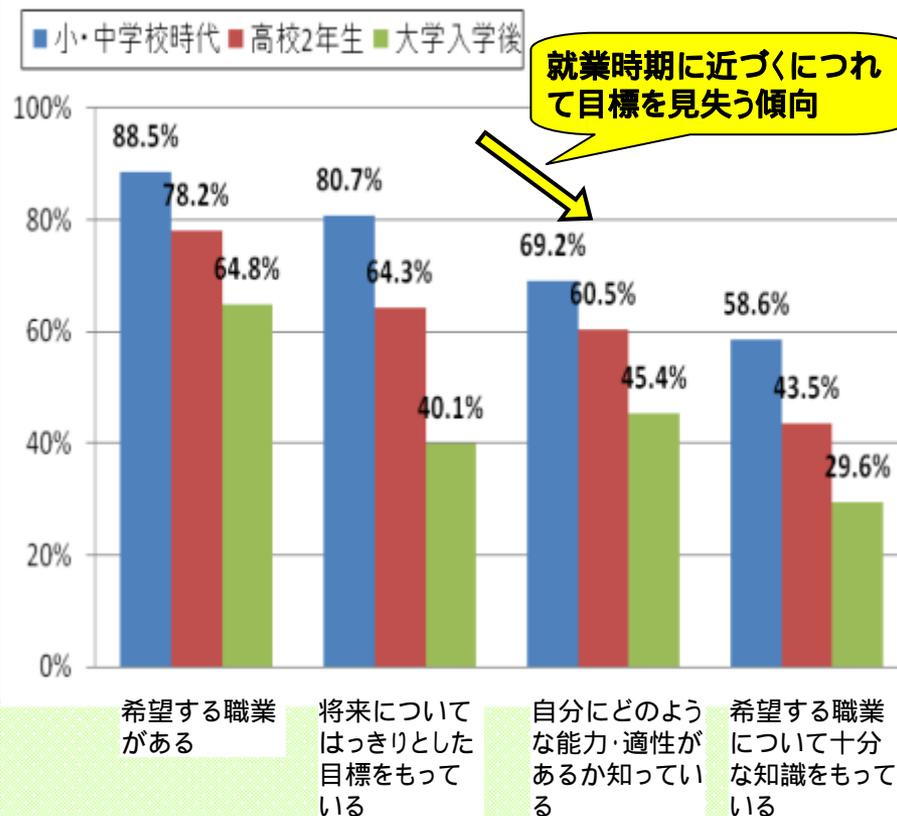
6 「キャリア教育」の必要性

現代の若者が抱えている課題

新規学卒者が3年以内に離職する割合



職業に関する意識

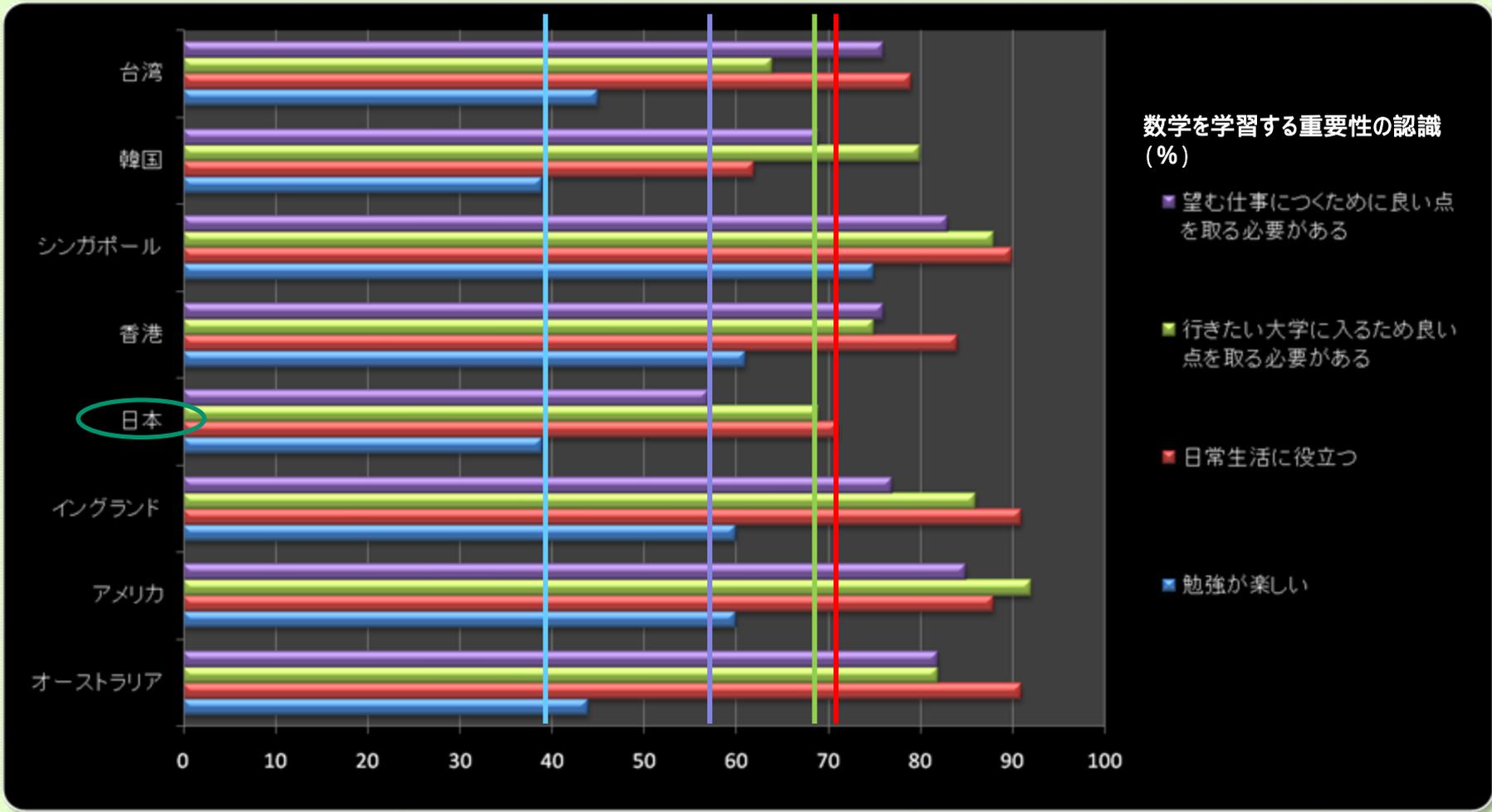


(出典)厚生労働省「職業安定業務統計」より作成

(出典) 2005年度経済産業省委託調査報告書「進路選択に関する振り返り調査」

7 | TIMSS (国際数学・理科教育動向調査)

TIMSS2007 中学二年生数学

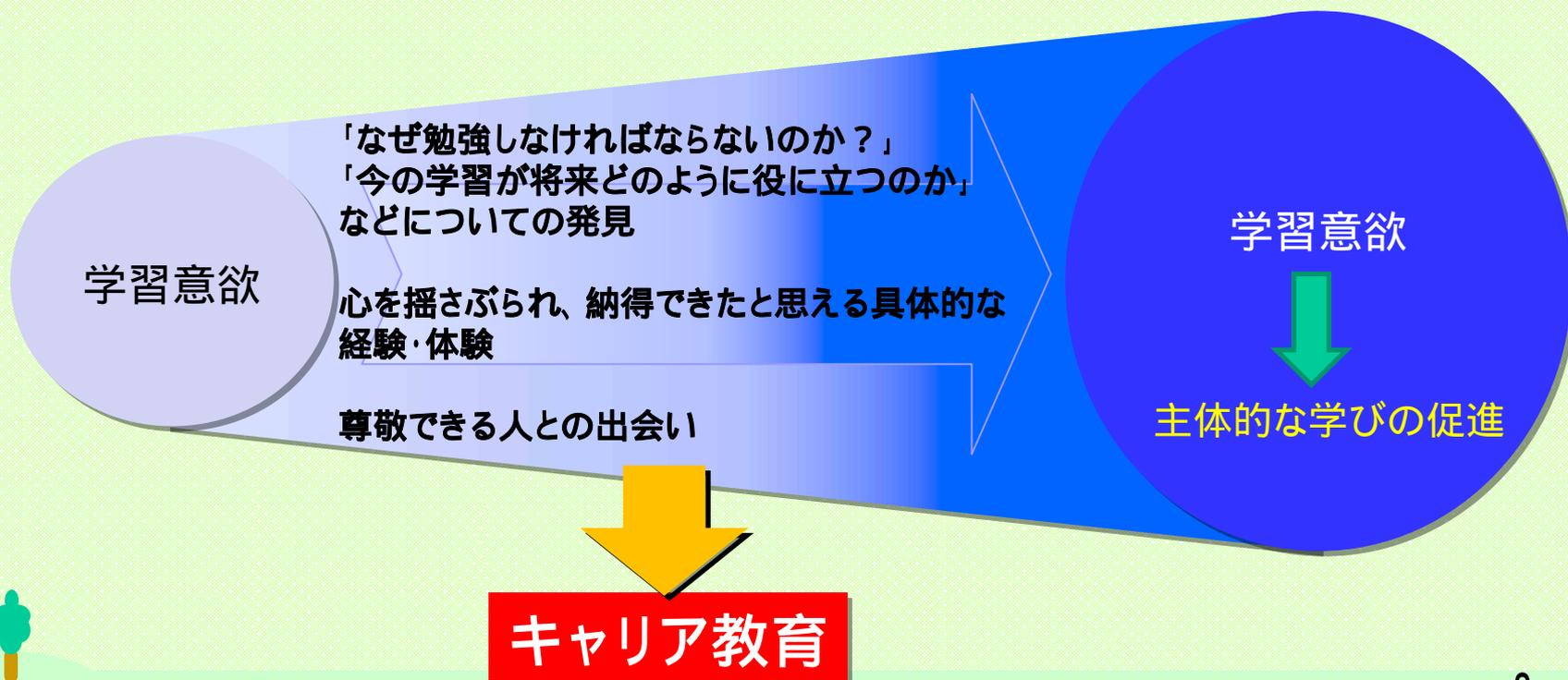


- * 勉強が楽しいと言っている生徒の割合が低い
- * 日常生活に役立つと言っている生徒の割合が低い
- * 望む仕事につくためによい点を取る < 行きたい大学に入るためによい点を取る

8 「キャリア教育」の必要性

現代の子供たちが抱えている課題

学びに対する興味関心の希薄さ
体験や経験の少なさ
将来との関連性が見えないままでの学び
受験勉強偏重型が起こす、受験終了後の学びへの意欲の低下



キャリア教育

9 「キャリア教育」の必要性

- * 教室が「リアルな世の中」と直結する
- * 外部人材が使命感や誇りをもっている「本物の姿」に接する

体験

自らがやってみること

経験

体験により、ものの見方や考え方が形成されること

キャリア

個々が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積

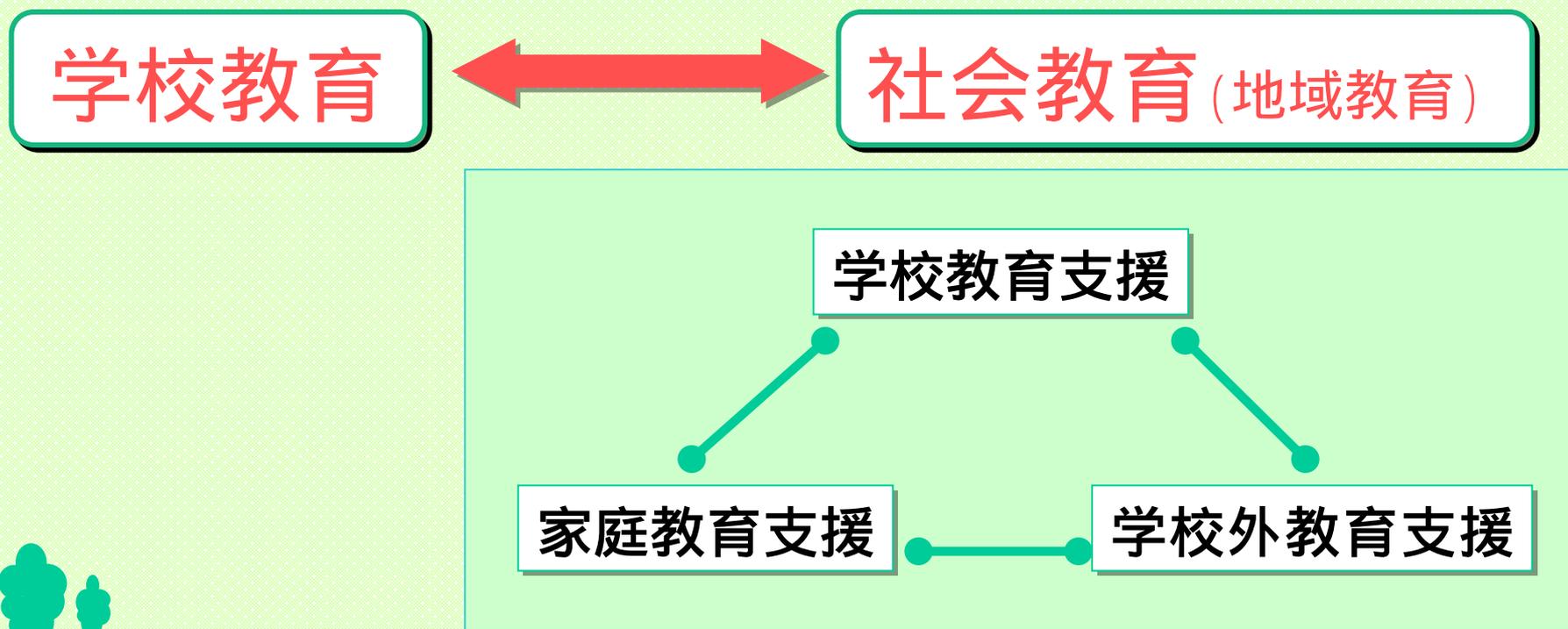
豊富な体験による価値観の変容



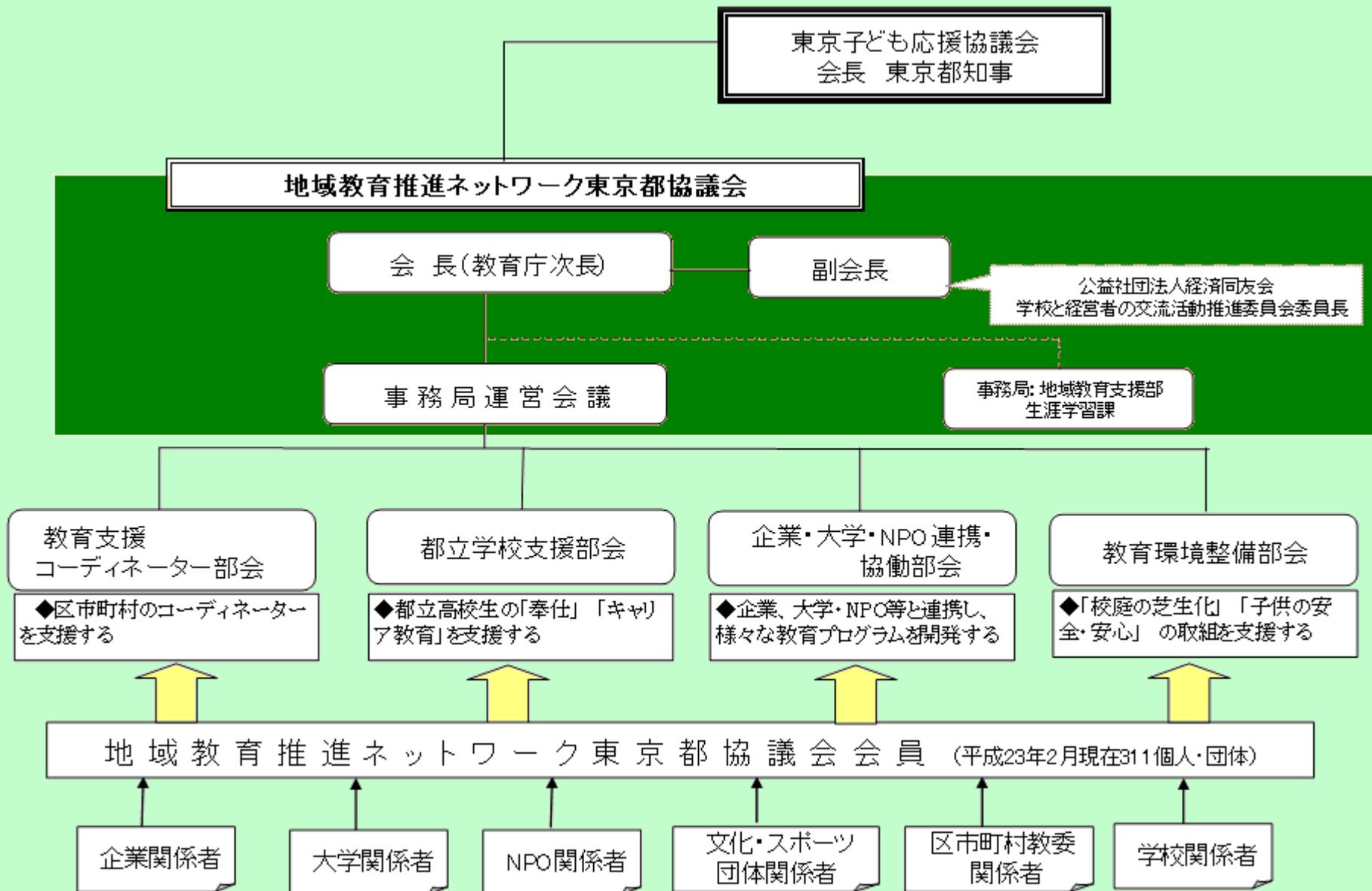
10 | 学校教育と社会教育の関係

社会状況の変化に順応した教育を行うためには・・・

学校教育と軌道をひとつにした
社会教育を推進していく必要性がある



11 地域教育推進ネットワーク東京協議会組織図



12 都道府県レベルのネットワーク協議会の役割



【都の事例】 地域教育推進ネットワーク東京都協議会(平成17年8月設置、310団体加盟)

- 1) 教育支援コーディネーターミーティングの開催
- 2) 企業プログラムの学校教育への導入支援
- 3) 区市の学校支援地域本部への出前研修
- 4) コーディネーターと企業の関係者の交流機会

13 | フォーラムの様子

第1部 教育支援コーディネーターと企業・団体との交流

学校ネット株式会社	特定非営利活動法人キーパーソン21
明治乳業株式会社	NPO法人市民科学研究室
本州四国連絡高速道路株式会社 東京事務所	特定非営利活動法人(NPO法人) プラストビート
(株)ワコール	(社)日本写真協会
株式会社リバネス	関東子ども農山漁村交流プロジェクト推進協議会
東京電力	北陸子ども農山漁村交流プロジェクト推進協議会
株式会社Keep up	特定非営利活動法人NICE日本国際ワークキャンプセンター
KDDI株式会社	NPO法人 u-School推進コンソーシアム
株式会社グラウンディングラボ	社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
株式会社 森音楽事務所	NPO法人 ITジュニア育成交流協会
読売新聞東京本社	LLC都市教育研究所
日本ハム株式会社	(社)青年海外協力協会
ソフトバンクモバイル株式会社	特定非営利活動法人 暮スカイパーク
お茶の水女子大学	NPO法人コモンビート
特定非営利活動法人東京学芸大こども未来研究所	NPO法人 ESD-J
うさぎママのパトロール教室(あんぜんファンフェアーズ)	human note
フューチャー イノベーション フォーラム	JICA地球ひろば
特非)東京都介護福祉士会	申込順



出展団体とコーディネーター
対話の様子



35の出展団体と
コーディネーターによる交流

【参加したコーディネーターの声】

- ・午前中は多くのNPOや企業の方々にお目にかかりたくさんの情報をいただきました。これらのプログラムをどう学校のニーズと結びつけるか。常に考え、学んだり、情報を得、詳細に理解していくか。かわりをどのように広げ、つなげるかが常に自分の中で課題です。
- ・初めて参加しました。企業が多く参画してくださっていることに感動いたしました。
- ・12月に学校支援コーディネーターの任命を受けたばかりで、何もわからない状態から、本日のフォーラム参加により、今後しなければならぬことが良くわかりました。
- ・ネットで探していると、自分の考える内容での企業、団体探しになってしまうが、出展形式ですと、全く知ることのなかった出前事業に出会うことができよかったです。

14 | フォーラムの様子 2

第2部 事例発表及びトークセッション 教育支援プログラム事例発表



事例発表の様子

トークセッション



「教育支援プログラムの開発」、16グループに分かれて教育支援団体(企業・大学・NPO等)と各地域のコーディネーターによるグループワーク

【参加したコーディネーターの声】

・グループでの話し合いは、とても楽しく、アイデアが沢山でました。授業に入れるものなので自校にあったプログラムを考える大切さを実感できました。
・第2部の事例紹介、トークセッションたいへん皆様のご意見がためになりました。いろいろな団体の方が、子どもたちのためのプロジェクトを用意してくださってびっくりしました。

【参加した教員の声】

・「奉仕」体験の新たな支援団体の開発に役立った「奉仕」体験活動の新しい視点、方向性が見つかった。

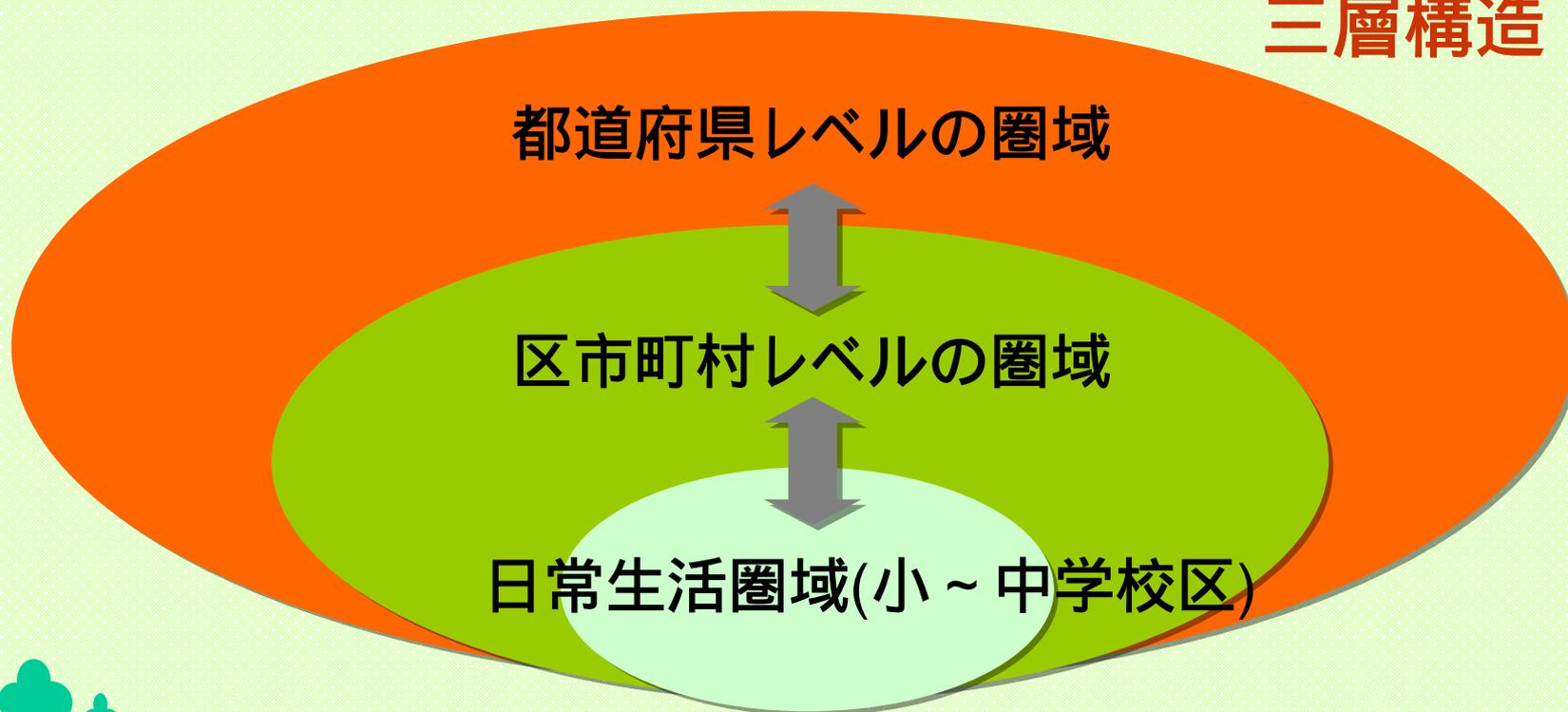
【参加した団体の声】

・非常に有意義でした。特に午後の事例紹介とトークセッションでは様々なことを考えさせられました。〔NPO〕
・例年にない盛り上がりを感じた。子供たちの為をキーワードに意見の交換ができて良かったです。〔企業〕
・2部のワークショップでは具体的なお話をたくさん伺え有意義な時間でした。〔NPO〕
・とても勉強になりました。最後のディスカッションでは、私のプロジェクトを「たたき台」にして頂き大変参考になりました。〔NPO〕
・意見交換(セッション)の場で、様々な角度からアドバイスをいただけたのはとても参考になりました。〔企業〕

15 「地域」をどのように捉えるか？

「地域教育プラットフォーム」構想 における『地域』の捉え方

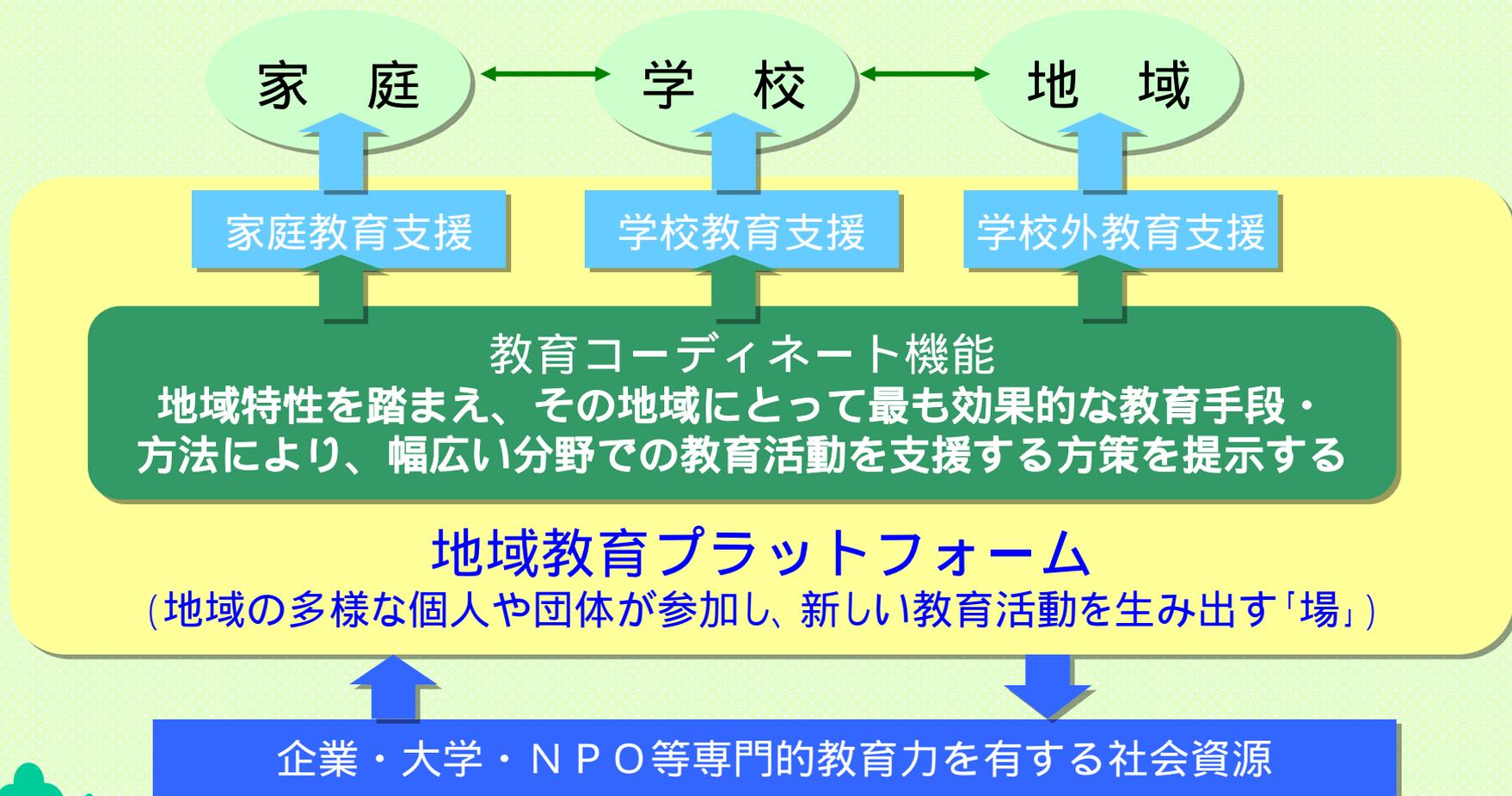
三層構造



16 「地域教育プラットフォーム」構想とは？

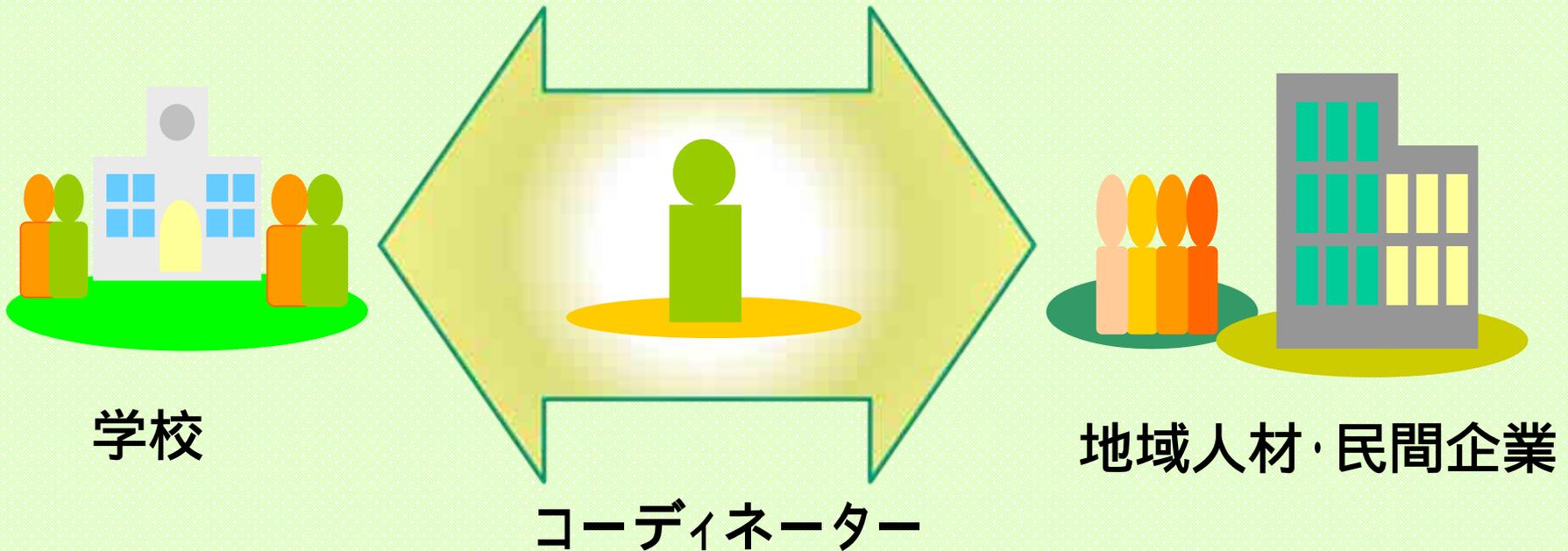
一定の地域（エリア）において、学校・家庭・地域が協働し、子どもの育成・教育活動に取り組んでいくための共通の土台を形成する場

<第6期東京都生涯学習審議会建議（平成18年11月）>



17 | ネットワーク化の必要性

教育コーディネーター



単独のコーディネーター活動から、コーディネーターネットワークへ



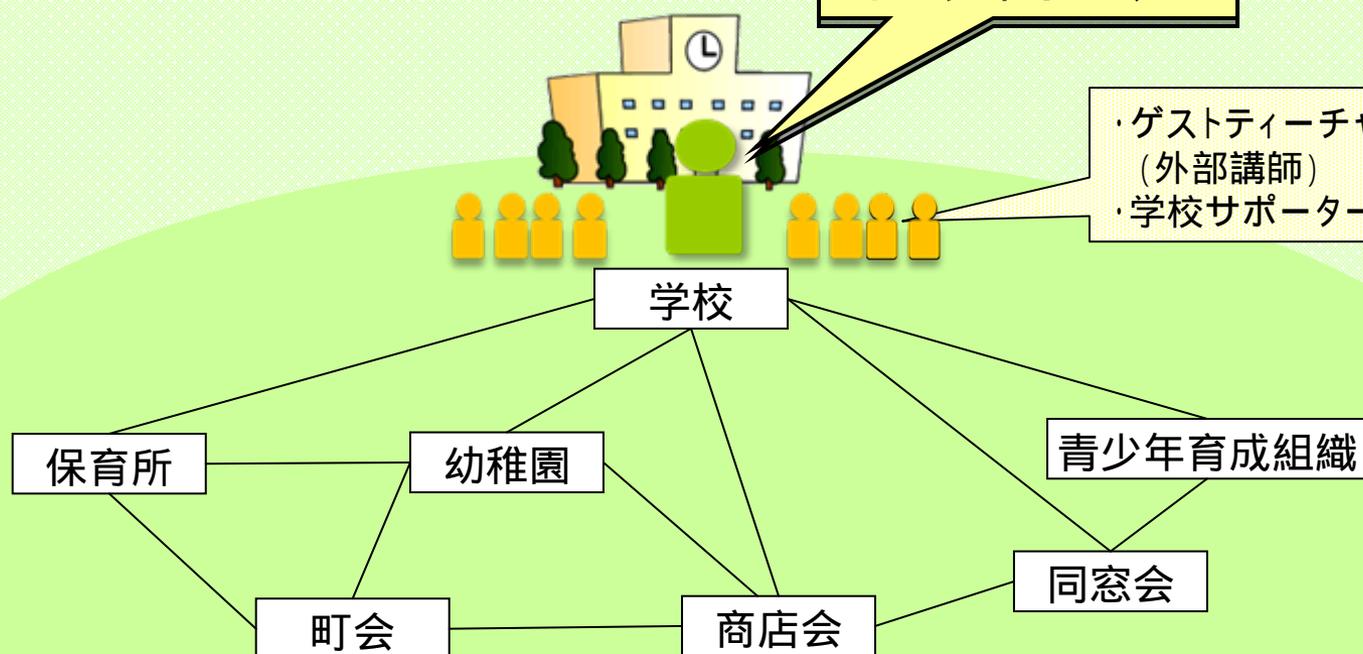
18 | 分野別にコーディネーターを考えると

地域密着型コーディネーター

- ◆地域の中には、学校を支援しているさまざまな団体・機関がある。
- ◆それを有機的につなぐために、地域密着型コーディネーターが存在する。
- ◆地域密着型コーディネーターの活動エリアは限定的で、ボランティアベースで活動をしている。

地域密着型
コーディネーター

・ゲストティーチャー
(外部講師)
・学校サポーター



地縁型コミュニティ



キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会

想定できる機関



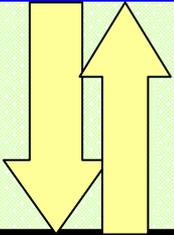
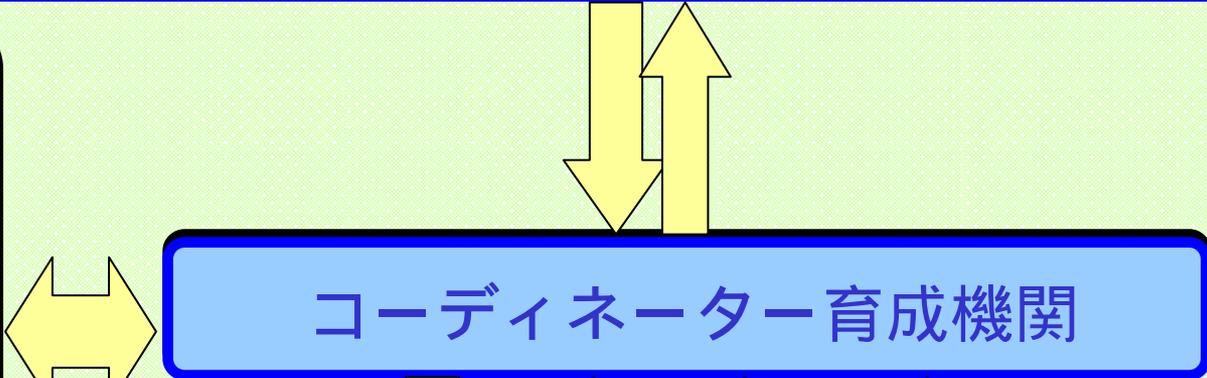
行政



大学



企業



コーディネーター育成機関

研修

仕事依頼

情報交換

相談

専門家として支援

専門家として支援

キャリア教育
コーディネーター

キャリア教育
コーディネーター



地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター



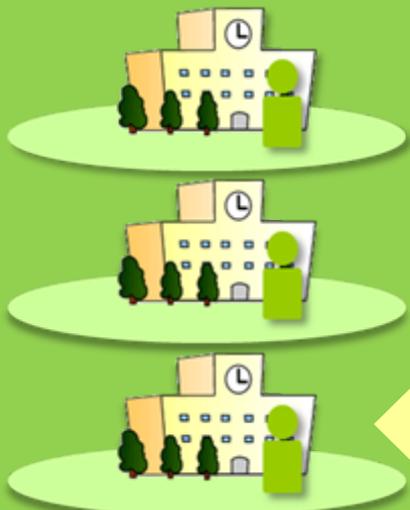
地域密着型コーディネーター



地域密着型コーディネーター

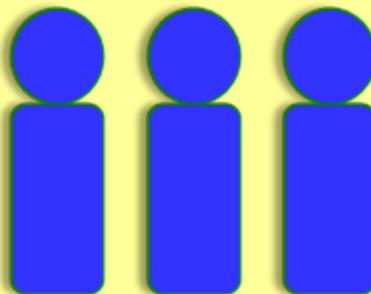
20 分野別にコーディネーターを考えると

地縁型コミュニティ
地域密着型コーディネーター



当該地域での活動には力が発揮できるが、活動域や活動内容が限定的

テーマ型コーディネーター



人的・物的・社会的リソースを、コミュニティ間の状況に応じて効果的に組み合わせ、関係者間の「協働」関係をつくり出し、これを子供たちの教育支援に振り向ける

広域型コミュニティ



企業・経済団体



大学・研究機関



専門家
NPO

地域密着型より広域に、かつテーマに即したコーディネート必要性

21 | キャリア教育コーディネーターの必要性

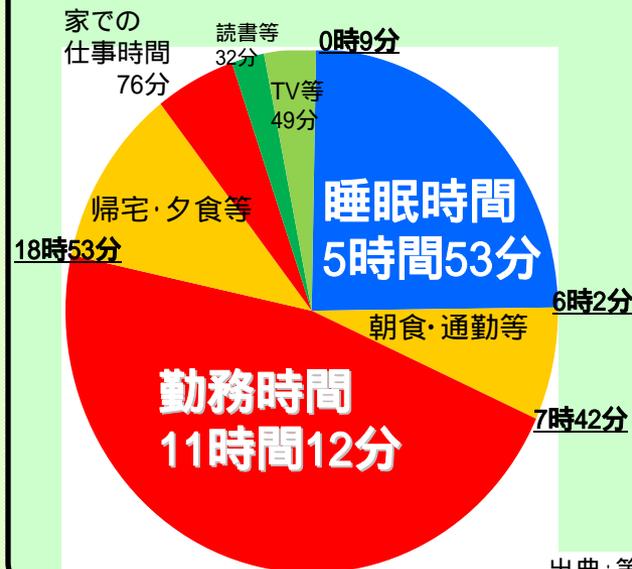
教師が抱える課題

- 教師の平均勤務時間数は11時間以上。

家でも平均して1時間以上仕事をしており非常に多忙なのが現状。

- キャリア教育の実施には、授業内容の立案、外部講師への依頼、その他様々な調整事項が多岐にわたり、通常の教科の実施に比べ人的コストがかかる。
- こうした業務は、これまでの教員スキルとは異なる。
- 社会の要請に応えたキャリア教育実施のためには、教育資源となる社会人講師人材等とのネットワークを有し、授業の支援ができる外部人材(コーディネーター)を活用しなければ現実的には困難。

小学校教師の日常生活の平均時間



小学校教師の退勤時刻の推移



勤務時間は年々増加

出典：第4回学習指導基本調査(ベネッセ)より

キャリア教育の実施に必要な作業例

- ✓企業等の外部講師への依頼
- ✓外部講師へ授業の狙いや役割の説明
- ✓年間を通じたキャリア教育計画の立案
- ✓1コマごとの授業の進行計画の立案
- ✓ワークシート等、教材の作成
- ✓関係者の日程調整
- ✓効果測定
- ✓協力者への御礼 等

教師との協働
役割分担の必要性

22 | キャリア教育とは？

文部科学省

キャリア教育とは、
一人一人の社会的・職業的自立に向け
必要な基盤となる能力や態度を育てる
ことを通して、
キャリア発達を促す教育である。

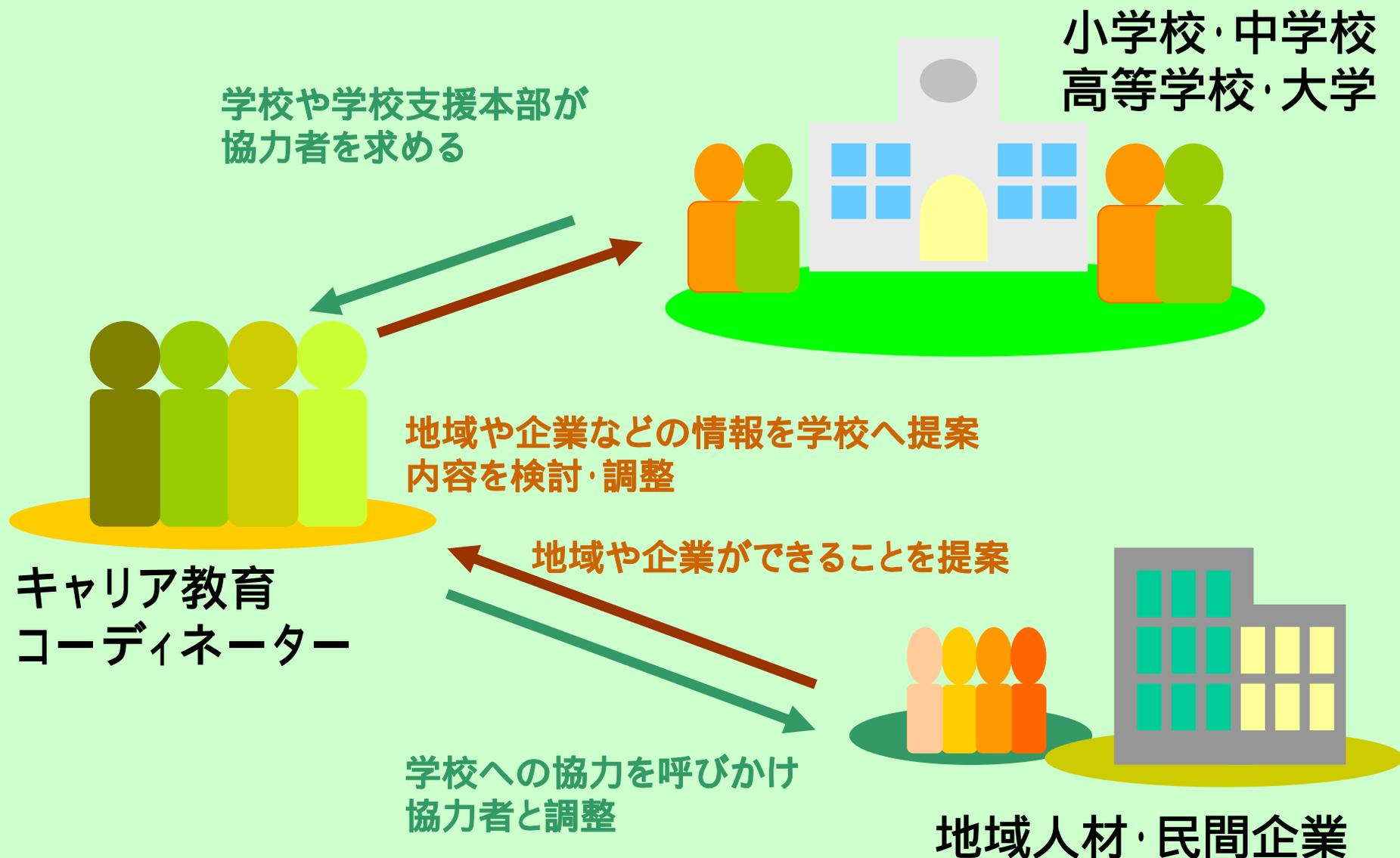


23 | キャリア教育コーディネーターとは？

児童・生徒等の能力を活用する「場」を提供することで、社会的自立に向けた力のはぐくみを支援し、学校の学びの中で地域一体となったキャリア教育の実現を促す教育支援人材である。



24 | キャリア教育コーディネーターの存在



25【小学校】実際の授業流れ 授業のステップ

(障害を知る学習の例)

授業は単発のイベント的内容ではなく、**目的を持った連続性**が必要

準備（事前学習）

障害って何？

自分たちは、どんなことを知っているだろう。
これからの授業は？



展開（調べる・聞く）

●視覚障害・聴覚障害の方々に話を聞く等

●点字体験学習・手話体験学習
ユニバーサルデザイン体験学習



展開（体験）

車いすやブラインドウォークの体験等
町に出てユニバーサルデザインについて調べる等



まとめ（発表）

今までの体験を生かし、障害のある方と交流する等調べたことを発表する
みんなに伝え、みんなから意見を聞く等



26【小学校】ケース別活動実施例

起業から販売までの体験学習

オリエンテーション

会社を作る・社長等組織づくり

出資金を集めよう

製造の前に・市場調査

市場が求めるものは何か

試作品製造 プレゼンテーション

商品の決定

商品製造

PR方法を検討

社会人講話

販売

売上金・収入・経費等のまとめ



商品製造



社会人講話



販売

27 【中学校】どんな授業が可能になるか...

～ 社会で活躍する方々にお話を聞く～

職業人ワークショップ(中学生)



仕事について

- ・経験談
- ・学生時代の思い出
- ・生徒へのアドバイスなど



職業への憧れを持つ
自分でもできる！
今何をすべきか？

将来を考える
きっかけづくり



28 | 【中学校】

～ 社会的なマナー・ビジネスマナー講座～

マナー講座 中学生



社会人として、
大人としてのマナーや
礼儀を身につける



訪問時にしっかりとした
対応ができることで
自信がつく



29 【中学校】

～ 社会で活躍する方を尋ね、お話をうかがう～

ドリームズカムトゥルー 中学生



生徒ひとりひとりが
興味を持つ職業の方を訪ね
仕事の内容・仕事に
就くために必要なことを聞く



自分が夢に見る職業を
身近に感じることができる

30【中学校】

～ 体験内容・インタビュー内容をまとめた冊子づくり～



体験だけで終わりではない
事後の振り返りと
内容の共有も大切

